



好学愛知 自律敬愛 質実剛健

# 鶴丸イ言

鹿児島県立鶴丸高等学校

〒890-8502 鹿児島市薬師二丁目1番1号

TEL 099-251-7387 FAX 099-255-3433

http://www.edupref.kagoshima.jp/sh/Tsurumaru/top.html

## 11月の行事予定

11月		
1	木	文化講演会(7,2,3,4限の授業) 3年実力考査時間割発表
2	金	中掃除
3	土	文化の日 進研模試(全学年)
4	日	進研模試(2年) 駿台(九大)
5	月	学年朝会
6	火	
7	水	進路講演会(2年)
8	木	3年実力考査(1日目) 学校安全の日 ロードレース事前指導
9	金	3年実力考査(2日目) ロードレース大会
10	土	県民大学「悠々」講座
11	日	
12	月	全校朝会 集団読書(1・2年)
13	火	3年生を激励する会(5~7限の授業)
14	水	
15	木	
16	金	
17	土	1,2年悠学講座 職業フォーラム 駿台(東大・京大)
18	日	第2回英検二次試験 駿台(東大・京大)
19	月	学年朝会
20	火	
21	水	
22	木	卒業考査・中間考査時間割発表
23	金	勤労感謝の日 代々木(東大・京大)
24	土	代々木(東大・京大) 県民大学「悠々」講座
25	日	
26	月	全校朝会
27	火	金曜校時
28	水	
29	木	卒業考査(1日目)
30	金	卒業考査(2日目) 中間考査(1日目)

### 凛とした... 生徒指導課

芥川龍之介は俳風に「人生は落丁の多い書物に似ている。一部を成すとは称しがたい。しかしとにかく一部を成している」と語られています。みかけは一部をなして語らぬような周囲の人も完璧な一日を過ごし欠陥のない人生を創造できているなどあり得ないことなのだろうと解釈すれば、我が人生も少しは楽になりホッとします。

ギリシャ神話のなかに、キプロス王妃グマリオンが自分の彫った象牙の女性像に恋をして深い愛情を注ぐと、神がその愛を認め、堅く冷ややかな象牙の像に生命を与え、妻とすることを許し、王様はこの女性と結婚して未永く幸福であったという説話があります。

この神話にもとづく、願えばかなう褒めればその通りになるというピグマリオン効果の存在を実感させてくれるのが、鶴丸に集うすぐれた資質を有する人間たちです。落丁が多く未熟な教師は試行錯誤しつつも、生徒たちにとって生命を吹きこむべく愛情と期待をもって働きかけ揺さぶる日々が続きます。さて、生徒指導課の本年度の努力目標は、①鶴丸の教育理念に基づき、生徒のよりよき人格の形成をめざすとともに基本的生活習慣を確立させる。②社会規範や校則を遵守し、厳しく自己を律するとともに他人を思いやることのできる、心情豊かな鶴丸生を育成する。③集団生活の中で社会のルールやマナーについての考えさせ、集団の個としての自覚を深めさせるとともに、豊かな人間観・社会観を持った生徒を育てる。となつていきます。いかがでしょうか。街では、時に、モラルハザード(倫理観の欠如)ここに至れりと嘆息させられるような、いかにも精神の弛緩した若者高校生を見かけたり

### 音楽部の「千の風になつて」の見事なハーモニードを幕開けたステージ部門。ゴスペルの曲に続き、チェリィでは全体的大合唱となり、場内大いに盛り上げてくれた。続く放送部は、昨年同様NHK放送コンテストの出品作品を披露。テレビ部門・ラジオ部門の予想がつかないひねりの効いた展開は流石であった。また、志野音さんのギター演奏は正に全国レベルで、音色が多彩でダイナミクスが広く流れるようなその演奏技術に会場全体が聴き入っていた。昨年度は出場できなかった演劇部であるが、本年度は部員不足ながらも1年生を中心としたキャスト・スタッフが大役を果たし、舞台を見事に盛り上げてくれた。 ステージ部門の後半、書道部のパフォーマンスの大きな見せ場は蛍光塗料で書かれた文字を、その裏面からライトアップした瞬間であり、大きな歓声が上がった。続く21Rのクラスステージは広く知られた昔話や童話を題材としながらも誰もが共感できる脚本をクラスが一体となつて演じてくれた。



### 「瞬の輝きを連れて」

10月6日、第59回文化祭が行われた。本年の文化祭はステージ・展示の両部門とも「爽鶴響雅」のキャッチフレーズを想起させるような素晴らしい出来上がりだった。

文化祭は、華やかな表舞台に立つ者以外に、人知れず汗を流す裏方の存在があつてこそ成功することを忘れてはならない。企画・立案から中心となつて動いた生徒会文化局を初め、各クラス実行委員の献身的な働きや設置・撤去を手際よく行つてくれた担当クラス、その他目につかないところで文化祭の成功に貢献してくれたすべての諸君に敬意を表したい。

### 学年PTA

10月17日(水)、実力考査1日目の午後、1・2年の学年PTAが開催された。

全体会では、鹿児島大学教育学部有倉巳幸准教授をお招きして「青年期の行動と心理」と題した御講演をいただいた。約80分という限られた時間だったが、パワーポイントを使って、現代の青年の置かれている人間関係・メディア社会の弊害・いじめ行為の問題等、さまざまな観点から専門的なお話を伺うことができ、



### 先輩からの言葉

10月20日、土曜悠学講座にて卒業生による学部学科紹介が実施された。対象は文理選択決定の時期にあたる1年生。5名の卒業生による、大学・学部学科の紹介や文理選択におけるアドバイス、さらには大学生活に関するエピソードや高校での学習内容と大学の講義との関連など多岐にわたる話があつた。体験を基にした先輩の熱心な話に、真剣に耳を傾ける一年生の姿。彼らはこれを機に進路選択への考えを深めるだけでなく、学習に対する意欲も新たにされた様子であった。節目の時期の先輩の言葉は大きな力となっただろう。

### 生徒総会

10月22日7限目に平成19年度後期生徒総会が行われた。会長の選出に伴い2名の立候補者が演説をした。熱弁の末、24Rの下田隆史くんが再選を果たした。

### 地域が育む「かごしま教育 農漁商

県教育委員会は、11月1日~11月7日を学校・家庭・地域の一層の連携を目指し、教育の充実・発展を図るために、「地域が育む」かごしまの教育」県民週間として設定しています。本校でも、この期間中に文化講演会・公開授業や一中・一女・鶴丸高校の資料館「悠久館」の公開を実施致します。

11月1日(木) 13時40分~15時30分 講師 ジェフリーク・アイリッシュ氏 (ノンフィクションライター)

演題 「漂泊人(さすらいびと)からの便り」

○公開授業 11月1日(木)~11月7日(水)2限~6限 (ただし、木曜は9時40分~12時30分)

○悠久館公開 11月1日(木)~11月7日(水)

### 耐震工事のお知らせ

生徒館西側の耐震・大規模工事は内部取り壊し、撤去終了後、耐震壁区域の壁撤去、耐震壁アンカー打設3階で終了と進み、プレーカー作業はほぼ終了したようです。耐震壁の配筋、型枠設置後、コンクリート注人も2階まで終わり、3階を10月末に行う予定です。4階は廊下側窓枠設置に入り、各階左官補修も順調に進んでいます。

トイレ等給排水工事は配管用のコア抜きに入り、少々音がかかりますが、今月末までには終わる予定です。

電気工事は、各階廊下、教室の隠蔽配線を引き続き行っています。

今後の工事日程ですが、耐震壁の仕上げはいつていきます。同時に各所の左官補修、教室等の間仕切り等に進んでいきます。徐々に内部の姿が見えてくるよう予定です。

11月の主な工事日程

- 耐震壁無収縮モルタル注入 11月15日
- 左官補修 11月末
- サッシ取り付け 11月5日
- トイレ鉢体工事 11月15日



演説の後、討議が行われたが、議題は「鶴丸生の服装」についてであった。自らの服装については生徒それぞれ意識の違いがあるようである。議論はいつまでも不足し結論は出ないままになってしまったが、生徒自身が鶴丸生の服装について考える良い機会となっただろう。

皆が様に制服を着る高校時代は、外見は勿論のこと、内面を磨き、大きく成長する絶好の機会だ。逃すことなかれ。